

# 令和4年1定 一般質問 開催状況

開催年月日 令和4年3月11日

質問者 日本共産党 真下 紀子 議員

担当部課 総合政策部次世代社会戦略局  
デジタルトランスフォーメーション推進課

質問要旨	答弁要旨
<p><b>十二 教育課題について</b> <b>(二) 高校のコンピューター端末の自己負担について</b> <b>1 デジタル化の公平性について</b> 知事は道庁のデジタル化として、全職員にスマホ1万6,000台を支給する一方、教育庁においては高校の新生徒に必要となるコンピューター端末には自己負担を求め、希望する生徒1万3,000人分のみ貸与準備を進めています。知事が進めるデジタル化における公平性というものをご説明するのか、知事及び教育長の見解を伺います。</p>	<p><b>【次世代社会戦略監】</b> デジタル化についてでございますが、暮らしや産業など、社会全体のデジタル化を進めていくにあたっては、年齢、性別、経済的な状況、地理的な制約等にかかわらず、また、デジタル機器やサービスの取扱いに慣れていない方々なども含めまして、デジタル化の恩恵を広く享受できる環境を整備していくことが重要であります。 今般の道立高校における1人1台端末の導入にあたり、道教委では、端末の所有が困難な生徒に対しまして、学校所有の端末を貸し出すなど、経済的な事情等への配慮を講じた上で、実施するものと承知しているところでございます。</p>